

新渡戸稲造読書会（1）のご案内

2016年1月から始まった読書会（1）では、三島徳三先生を座長として、これまで『農業本論』、矢内原忠雄編『植民政策講義及論文集』、『日本文化の講義』、『西洋の事情と思想』、『内観外望』、『日本』などを学んできました。

2020年10月から、『武士道』（対訳版・新渡戸稲造著、那知徳平訳、講談社インターナショナル出版1300円）を用いて学んできましたが、2021年12月第3木曜日から2ヶ月は冊子内川永一郎編『平民道』（新渡戸基金）（『新渡戸稲造全集』第4巻所収の「平民道」、「デモクラシーの根柢的意義」、「デモクラシーの要素」、「デモクラシーの主張する平等論の本旨」と同じ）から学びます。報告者がレジュメで報告をした後、質疑応答や意見・感想を語り合います。ぜひご参加ください。

- ◇ 開催日時は、原則、毎月第3木曜日、午後1時半より1時間半程度、場所は、愛生館ビル5F（中央区南1西5）貸し会議室です。
- ◇ 参加費 500円 ※ [初めてご参加になる方](#) は、[2日前までに事前予約](#) をお願いします。

新渡戸稲造読書会（2）のご案内

2016年7月から始まった読書会（2）では、これまで『新渡戸稲造75話』、『続新渡戸稲造75話』、『新渡戸稲造ものがたり』、『修養』を学び、現在は2019年7月から読み進めてきた『世渡りの道』（文藝学術ライブラリー）を学んでいます。

2021年12月第3金曜日は『世渡りの道』第15章の（4）「社会改良を標榜する悪口」（321頁）から読み進みます。当番に当たった方が朗読をし、簡単な解説を経て、みんなで質疑応答や意見・感想を語り合います。ぜひご参加ください。

- ◇ 開催日時は、毎月第3金曜日、午後1時より1時間半程度、場所は、読書会（1）と同じく、愛生館ビル5F（中央区南1西5）貸し会議室です。
- ◇ 参加費 500円 ※ [初めてご参加になる方](#) は、[2日前までに事前予約](#) をお願いします。

コロナウイルス感染拡大防止のため、会場は換気・消毒に努め、手指消毒液を設置しております。ご参加の皆さまにも [マスク着用](#) をお願いいたします。また、当日のご体調を最優先に判断され、ご無理のないご参加をお願いいたします。

読書会のご参加希望・各種問い合わせ先：

新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会事務局（担当・三上）

電話：011-577-1441 Eメール：mikamis@ce6.so-net.ne.jp